

災害時はペットを連れて 避難（同行避難）をしましょう！



【同行避難とは】

災害発生時に、避難が必要となった場合、飼い主の方の安全の確保を優先しつつ、ペットと一緒に避難場所まで避難する行為を「同行避難」といいます。

※避難所で、ペットと人が同じスペースで過ごすことなどを意味する同伴避難とは違います。

【ペットは車中避難】

市の避難所では、ペットは人の住居スペースには入れません。駐車場内の自家用車の中で、飼い主の責任でペットを飼育していただきます。

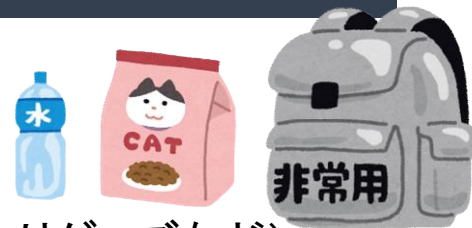
【同行避難をしなかったために発生した問題】

- ①放浪したペットが人を傷つけた
- ②放浪したペットが繁殖して生態系に影響を与えた
- ③ペットを探して危険な場所に立ち入った



ペットの避難セットの準備をしましょう

- ☐ ケージ・キャリーケース
- ☐ 療法食・くすり
- ☐ ペットフード・水（少なくとも5日分）
- ☐ 予備の首輪・リード（伸びないもの）
- ☐ ペットシーツ
- ☐ トイレ用品（猫砂、うんち取りグッズなど）



同行避難のためには 日ごろからの準備が必要



ケージやキャリーバックに慣らす訓練

避難する時に使用するケージ等を日常的に安心できる場所にしておくと、災害時にペットにとって逃げ場となります。



ペットの健康管理

避難所で、人や他のペットにうつさないように、普段から健康管理に努めましょう。



不妊去勢手術



狂犬病予防注射



ノミダニの予防
寄生虫の駆除



混合ワクチン



最低限のしつけ

普段から最低限のしつけを行うことで、避難先でのトラブルを防止できます。



無駄吠えしない



決められた場所で
トイレができる



人や動物、音や物に慣
らしておく



所有者明示の徹底

ペットがパニックになって逃げだしてしまっても、飼い主のもとに戻れるように所有者明示をしましょう。



首輪と迷子札
マイクロチップ



鑑札・済票

